

セルフモニタリング報告書(令和5年度分)

令和6年4月30日

施設名

苦小牧市民文化公園(サンガーデン及び出光カルチャーパーク(市民文化公園))

指定管理者名 苦小牧造園協同組合

所管課名 都市建設部 緑地公園課

モニタリング項目	指定管理者 コメント	自己評価
1 事業計画の達成度		
事業計画の内容に従い、適切に施設の管理運営が行われたか。	適切に実行	Ⓐ・B・C・D・E
施設利用者数の増加、利用率の上昇、利用者利便性の向上などの目標は達成されたか。	概ね目標達成	A・B・Ⓒ・D・E
施設の設置目的にあった成果は上がっているか(目標値を設定していないその他の施設)。		A・B・C・D・E
自主事業は計画どおり行われたか。	目標達成	Ⓐ・B・C・D・E
地域、関係機関、ボランティア等との協働・連携に向けた取組が行われているか。	関係機関等と連携した取組みを実施	Ⓐ・B・C・D・E
2. 利用者の満足度		
利用者の満足が得られているか。	良好	Ⓐ・B・C・D・E
利用者の意見・要望の把握は適切に行われているか。	適切に対応	Ⓐ・B・C・D・E
利用者の意見・要望・苦情への対応は十分行われたか。	適切に対応	Ⓐ・B・C・D・E
3 管理運営の効率性		
経費の低減が図られているか。またその取組は十分か。	図られている	Ⓐ・B・C・D・E
一部業務の再委託に要している経費は、適切な水準か。また、経費が最小となるような取組はされているか。	適切	Ⓐ・B・C・D・E
収入増加のための取組はされているか。	適切に取り組んでいる	Ⓐ・B・C・D・E
4 適正な管理運営		
職員の能力向上に向けた取組は行われたか(研修等)。	随時研修実施	Ⓐ・B・C・D・E
安全対策(事故防止等)は十分だったか。	万全を期した	A・Ⓒ・C・D・E
人員配置及び職員の管理体制は適正か。	適材適所で実行	Ⓒ・不適
施設の平等な利用等について、適切に処理されているか(使用料の減免、還付含む)。	適正に処理	Ⓒ・不適
利用者の個人情報等について適正に管理が行われていたか。	適正に管理	Ⓒ・不適

収支の状況に不適切な点はないか。会計処理は適正か。	適切に処理	○適・不適
施設・設備等の法定点検及び保守は、適正に行われているか。	適正に実行	○適・不適
書類・備品等の管理は適正に行われているか。	適正に管理	○適・不適
法令・協定書等を遵守し、適正管理が行われているか。	適正に管理	○適・不適
5 地域貢献		
雇用・資材調達・再委託等、地域貢献に努めているか。	十分貢献	○A・B・C・D・E

- A: 目標、事業計画を上回る取組がされており、管理運営状況は極めて良好である。
- B: 目標、事業計画どおりの取組がされており、管理運営状況は良好である。
- C: 概ね目標、事業計画どおり行われており、管理運営も適正で、特段問題は見られない。
- D: 目標、事業計画において一部未達成があるなど計画内容を下回っており、又は管理運営において一部不適正な部分があるなど、改善が必要と認められる点がある。
- E: 目標、事業計画の内容を大幅に下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

自己評価 ★★★★★

(最大評価を★5つとし、5段階評価で星を塗りつぶしてください。)

[4 適正な管理運営]において不適がある場合、その理由と今後の対応について

指定管理者の自己評価(全体を通して)

サンガーデンについては、今年度、約3年続いた新型コロナウイルス感染症が5類感染症への移行緩和によって、コロナ禍で中止となっていたイベントの再開など、コロナ禍からポストコロナへの変化が進みつつある中で、サンガーデン入館者は120,602人と昨年度よりも8,500人ほど減少したが緩やかな持ち直しは続いている。植物管理では、適正な剪定や除草に努め、季節ごとに行っているイベントに合わせた花の植え込みによる装飾を行い、サンガーデンが緑や花を身近に感じていただける緑のオアシスとして、来館者が楽しんでいただける施設となるよう緑の推進と啓発を行った。

利用者アンケート調査結果においても、「満足」「やや満足」合わせて98%と高評価を得ている。また、調査方法として今年度からQRコードによるアンケートもいち早く導入し幅広い年齢層の意見の収集に努めた。

市民文化公園については、入園者数については、昨年度は、新型コロナウイルス感染症防止対策の行動制限が一部緩和され親水施設も再開したことから82,415人と回復傾向にあったが、今年度は新型コロナに対応した行動制限が撤廃され、社会活動の正常化へと進んだ1年となり入園者も104,282人と増加した。管理業務については、今年は木ベンチの老朽化に伴いベンチ12基の板材交換と塗装を直営で行って一新したことから利用者から大変喜ばれている。また、例年通りカラス対策として抱卵前に巣を撤去や夏のハチの被害を防ぐため、スズメバチトラップや巣の早期発見による捕獲などの予防策に努め安心して公園利用ができるよう配慮した。冬期には、除雪作業を迅速に行うため今年度も重機委託によって遠路や駐車場等の除雪を行い利用者に支障が出ないように努めた。利用者アンケート調査でも「満足」「やや満足」合わせて97%と高評価を得ており、トイレ清掃や草刈りなどや施設改善によって公園利用者から高評価を受ける結果となった。